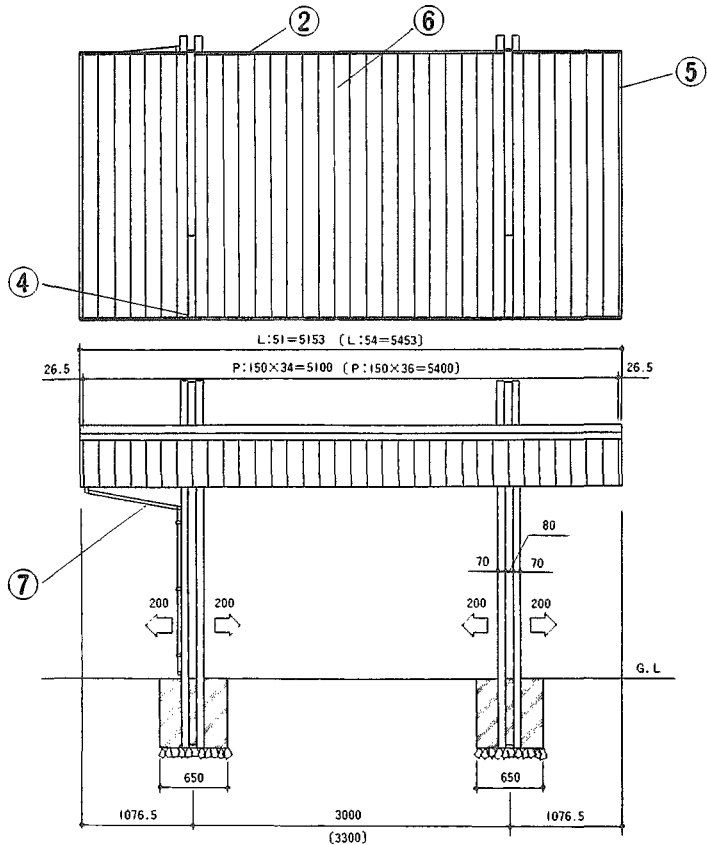
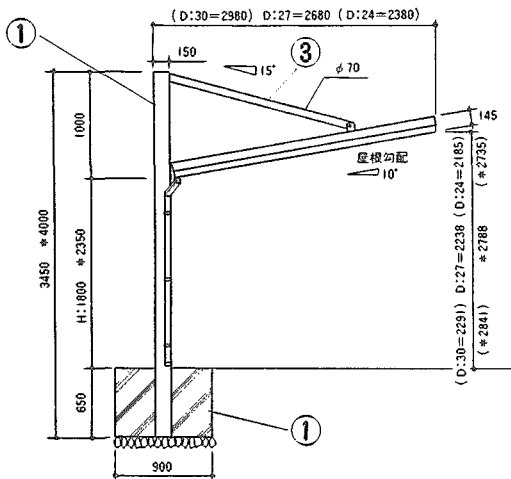
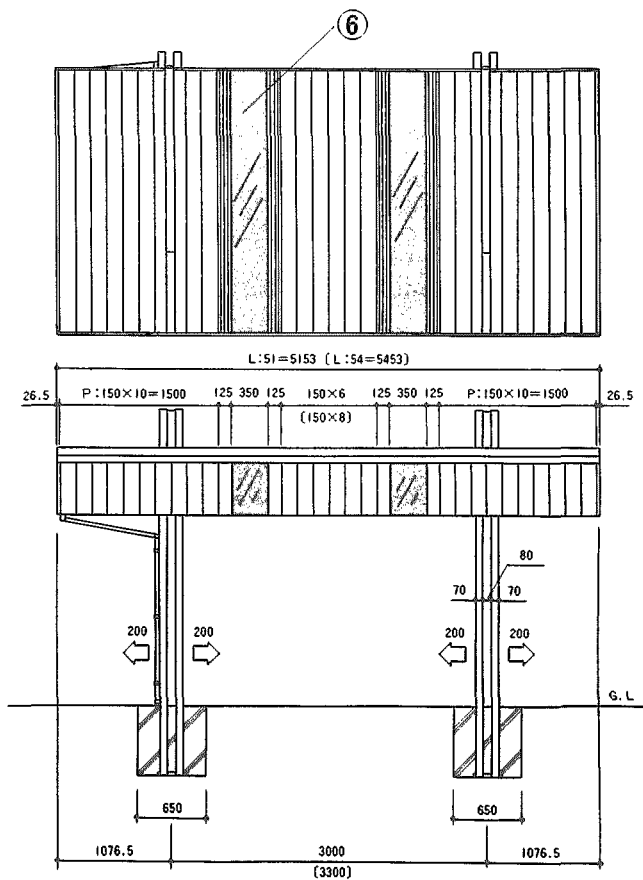


基本納まり図

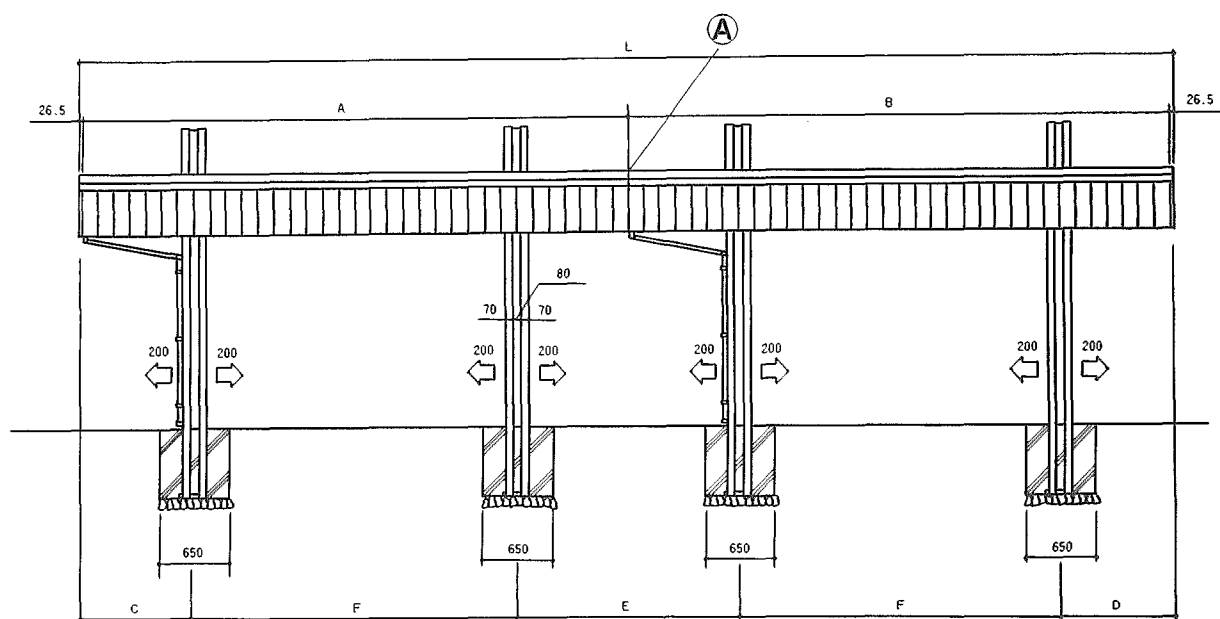
■単体 注) 矢印は柱移動範囲を示す。 注) * は長柱仕様寸法を示す。 注) () 内寸法は奥行L : 54タイプを示す。



■単体(明り取り)

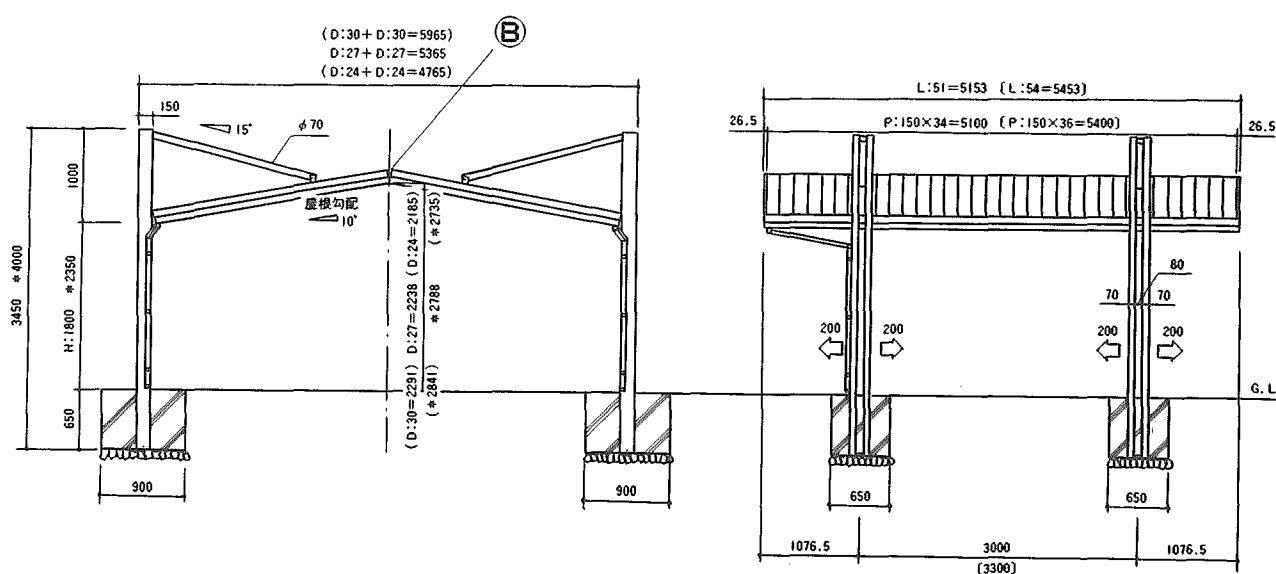


■ 連棟

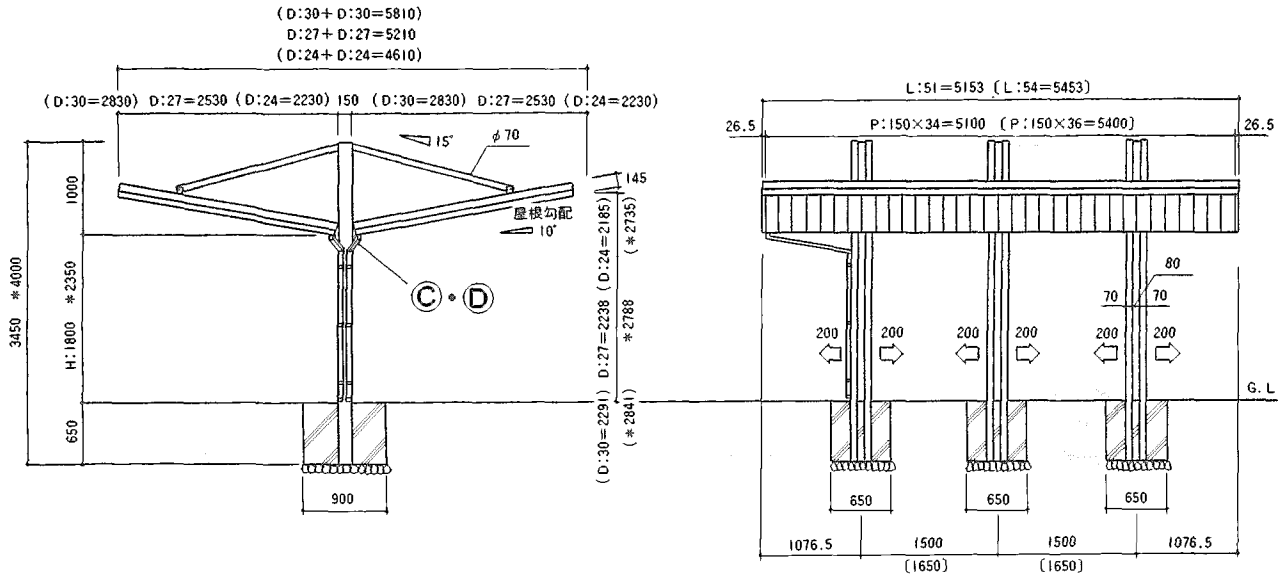


タイプ \ 寸法	A	B	C	D	E	F	L
L : 51 + L : 51	5100	5100	1076.5	1076.5	2100	3000	10253
L : 54 + L : 54	5400	5400	1076.5	1076.5	2100	3300	10853

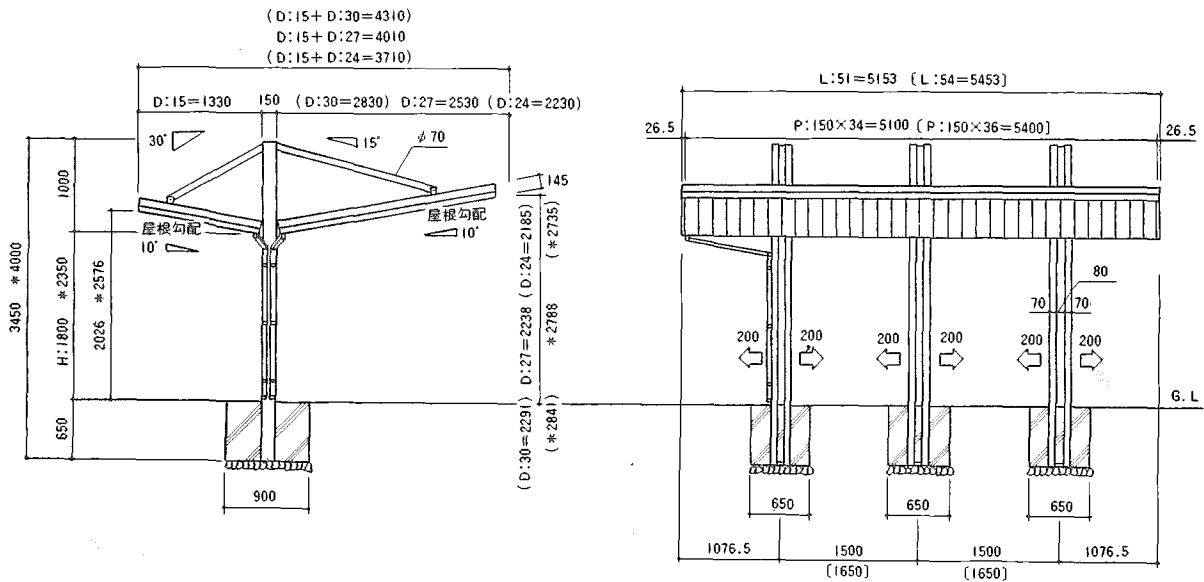
合掌



注) 矢印は柱移動範囲を示す。
 注) * は長柱仕様寸法を示す。
 注) 背面合掌時柱は3本使用になります。
 注) [] 内寸法は奥行L: 54タイプを示す。

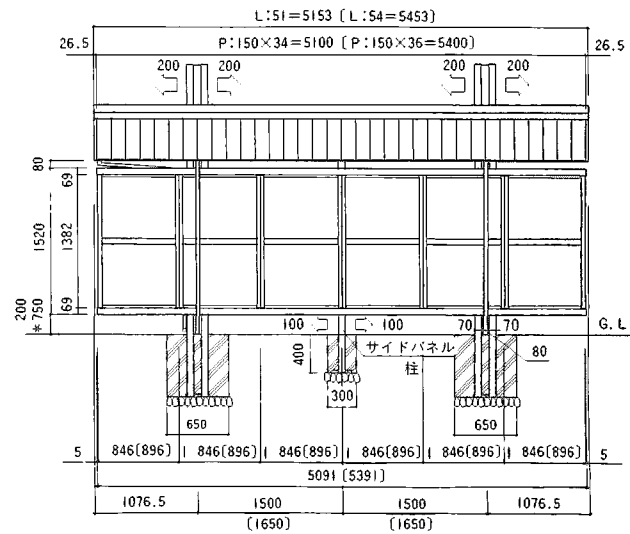
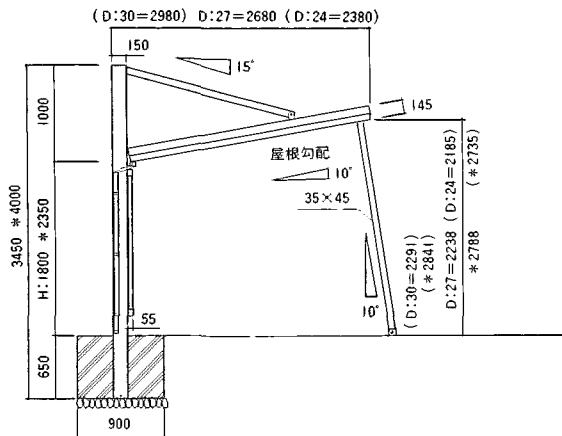


■背面合掌小屋根付



■ サイドパネル

● サイドパネルの取付説明書は、サイドパネル枠SPACS51の中に入っています。



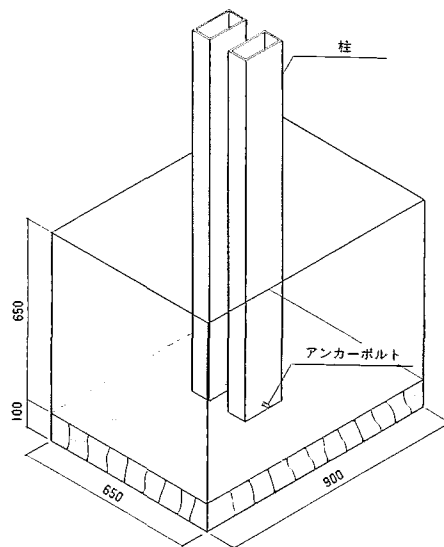
● 取付順序を一読してから組立ててください。

施工順序

1 柱の組立て

● 基礎の施工

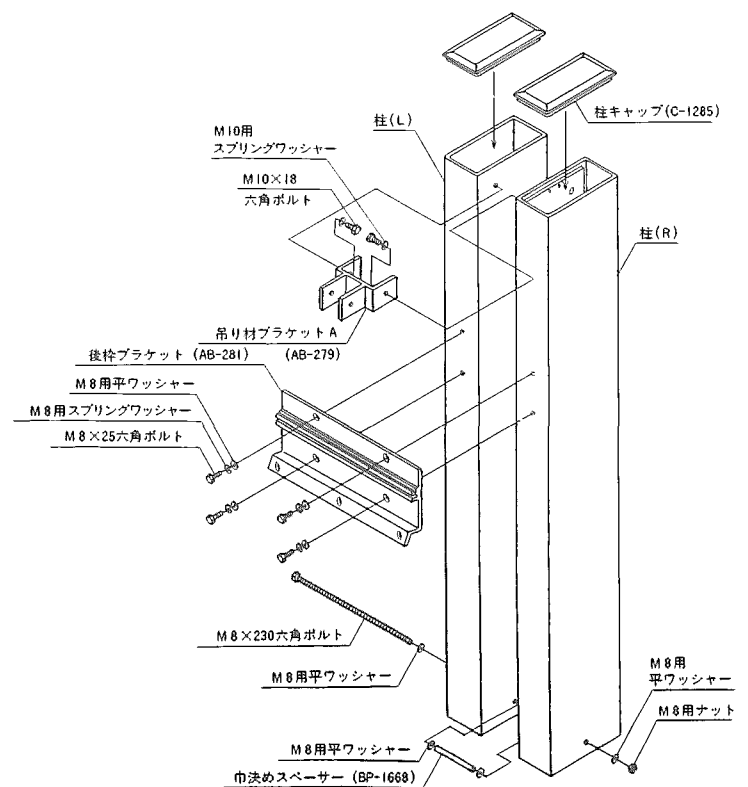
- ① 屋根に水勾配をつけて施工してください。
- ② コンクリート施工は、骨組完了後に行ってください。
- ③ 柱の固定位置は納まり図を参照してください。
- ④ 必ずアンカーボルトを使用してください。



● 部品の取付け

柱の左・右を確認した上で部品を取付けてください。

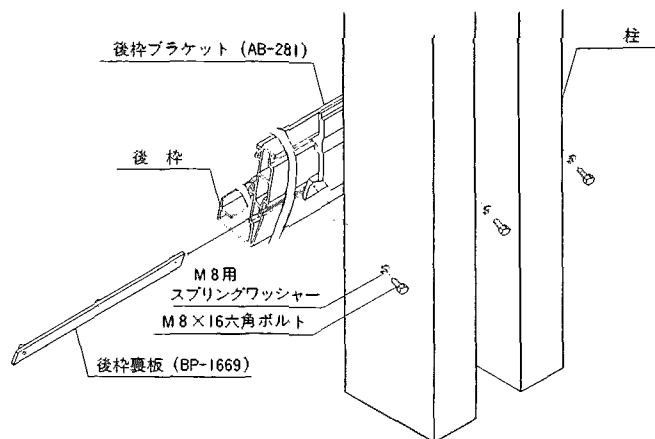
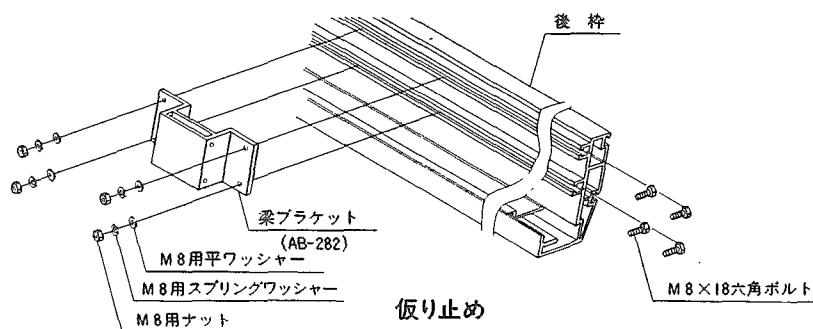
※ 吊り材ブラケットAを取付ける柱の孔位置が内側を向くようにして組立ててください。



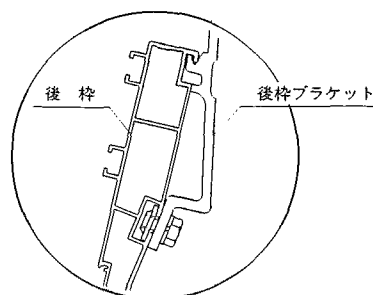
2 後枠および梁ブラケットの取付け

- ① 梁ブラケットを後枠に仮止めしてください。
 ※) 後枠には雨樋取付け孔があります。

- ② 後枠納まり図を参照して、後枠上部の溝を後枠ブラケットに引っ掛け、ボルト締めしてください。



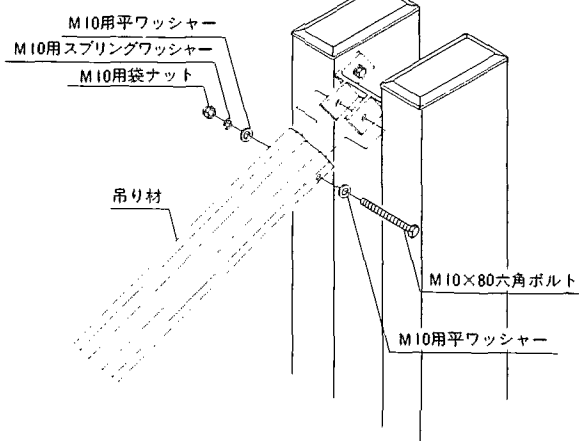
注) 後枠裏板は、裏表を確認した上で後枠に通してください。



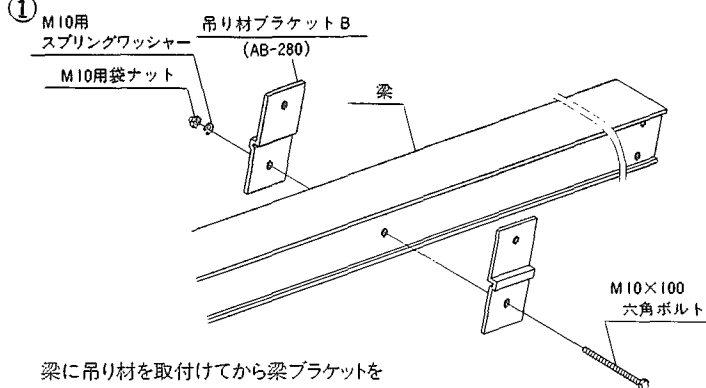
後枠納まり図

3 吊り材および梁の組立て

②

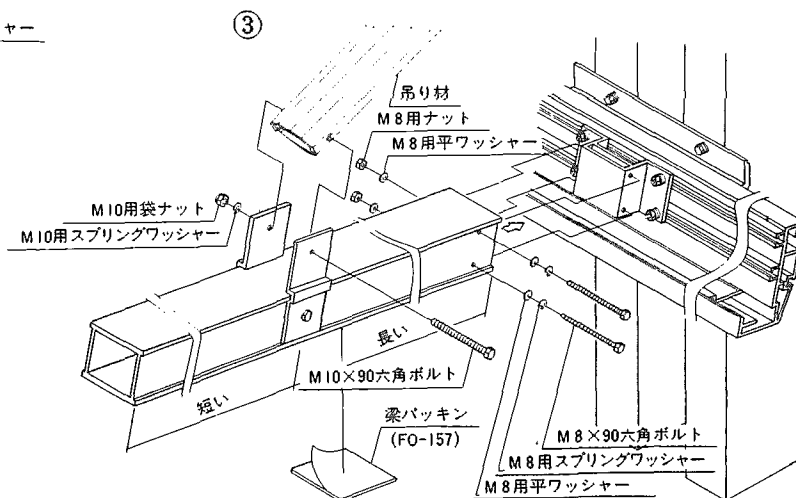


①



梁に吊り材を取付けてから梁ブラケットを本締めしてください。

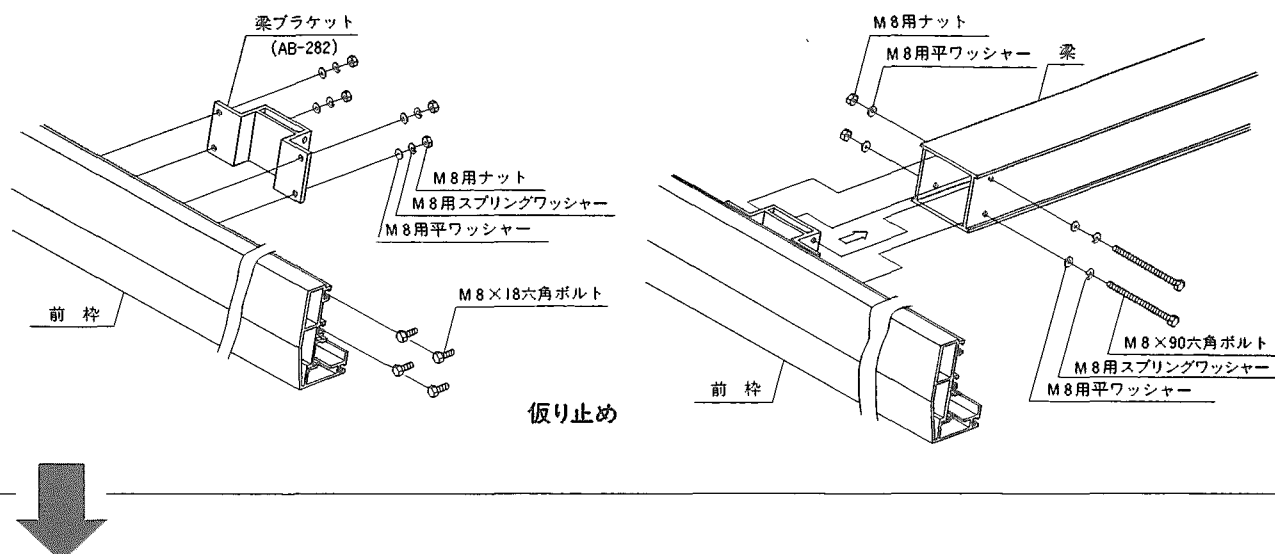
③



注) 梁パッキンを梁の中心の位置に貼り付けてください。

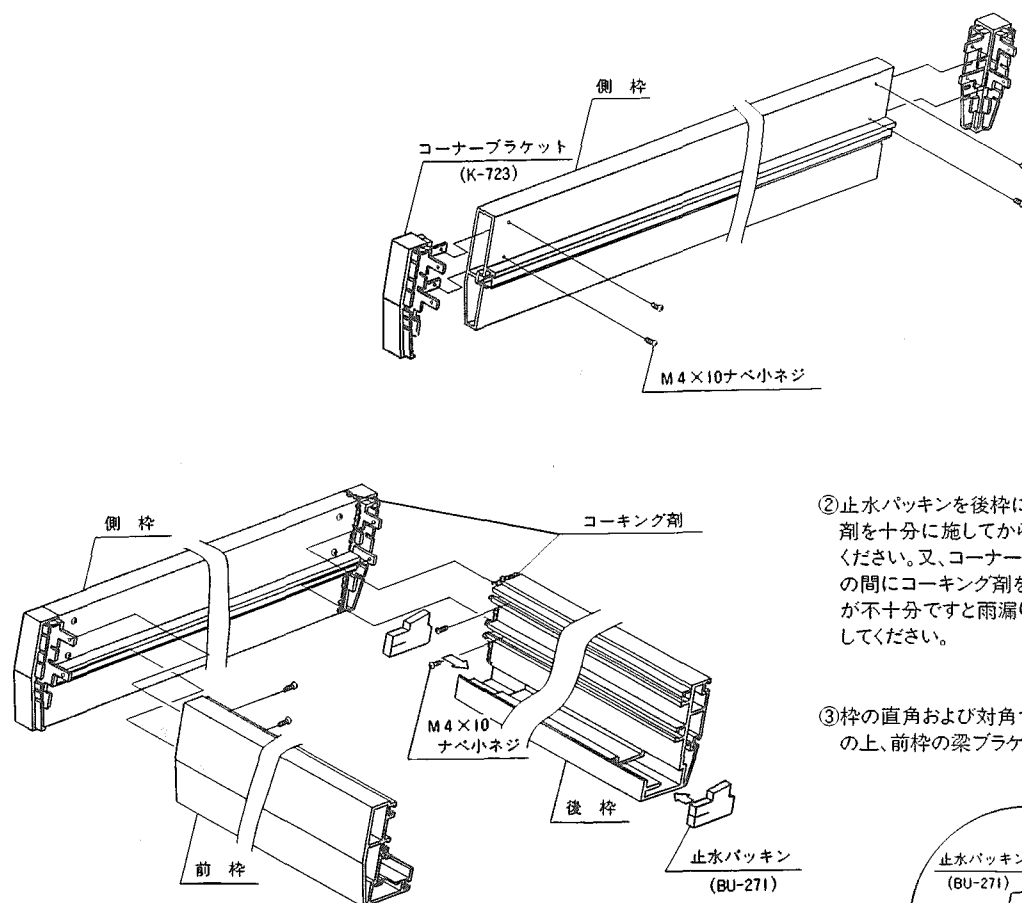
4 前枠の取付け

梁ブラケットを仮止めし、前枠を梁に取付けてください。



5 側枠の取付け

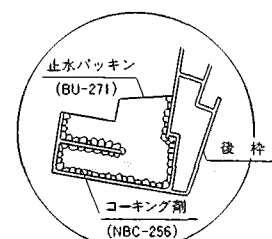
①側枠にコーナーブラケットを取付けてください。



②止水パッキンを後枠に取付け、外側にコーキング剤を十分に施してから片側のみ側枠を取付けてください。又、コーナーブラケットと側枠および後枠の間にコーキング剤を施してください。コーキングが不十分ですと雨漏りの原因となりますので注意してください。

③枠の直角および対角寸法に狂いが無いの確認の上、前枠の梁ブラケットを固定してください。

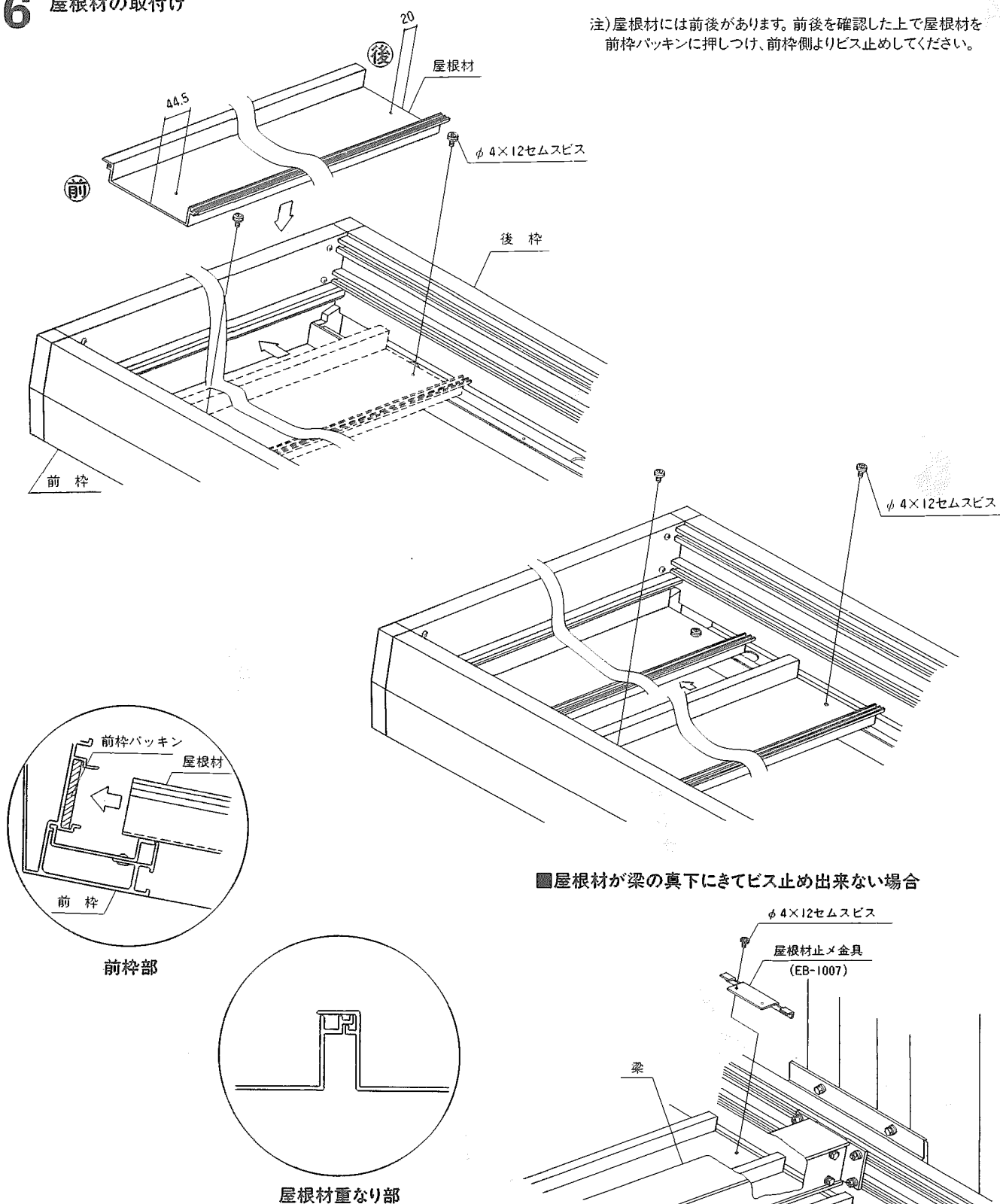
●柱の水平、垂直及び桁の対角寸法に狂いが無いの確認の上、コンクリート施工してください。



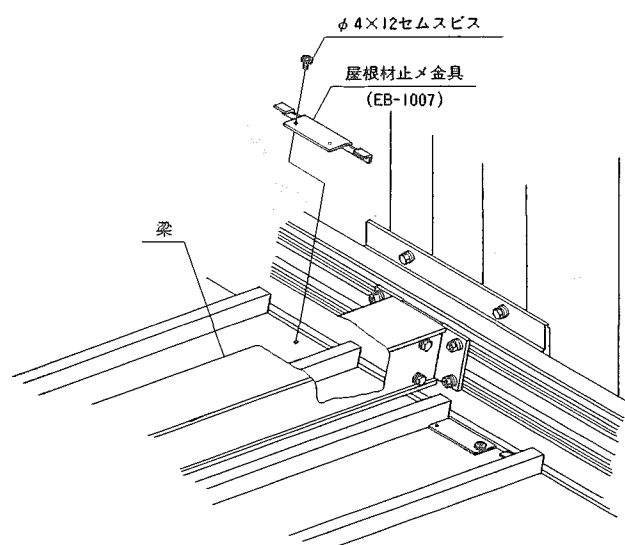
止水パッキン納まり図

6 屋根材の取付け

注) 屋根材には前後があります。前後を確認した上で屋根材を前枠バックリンに押しつけ、前枠側よりビス止めしてください。



■屋根材が梁の真下にきてビス止め出来ない場合



■能率よい作業をして頂く為に

屋根材をすべて前後枠にのせてしまった後で、枠の外側からまず、前枠のビスをすべて止めてしまい、次に後枠側のビスを止めていくようにすると、作業の効率が上がります。

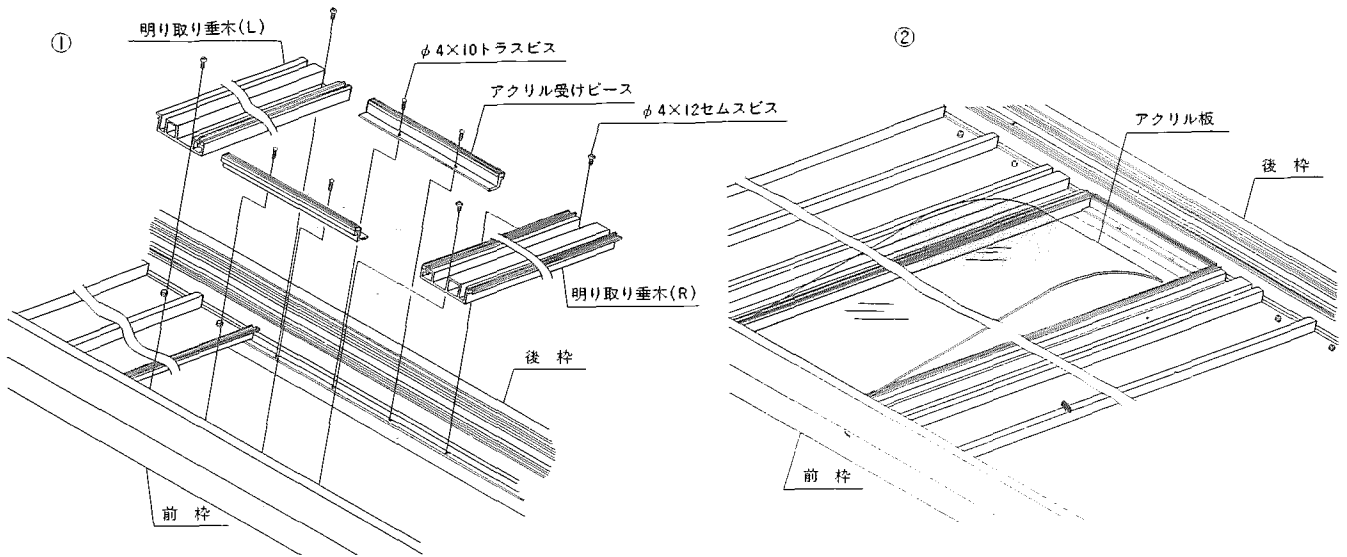
後枠だけ左右の屋根材を屋根材止め金具と同時に取付けてください。前枠には不要です。

※ビス止めできなかった屋根材の孔はコーキングしてください。

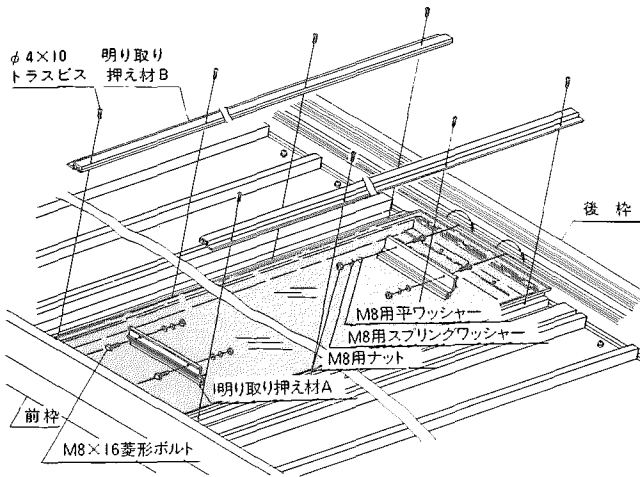
■明り取りを付ける場合

単体(明り取り)の納まり図を参照して明り取りの取付く位置を確認してください。

注) アクリル板および明り取り押え材Bは前枠バックギンに押し当てた状態で取付けてください。



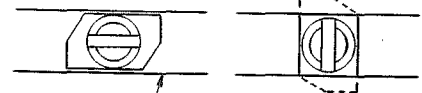
③前後枠の下側のボルト溝にひし形ボルトを差し込んだ後、明り取り押え材Aを取付けてください。



●ひし形ボルトの使用方法

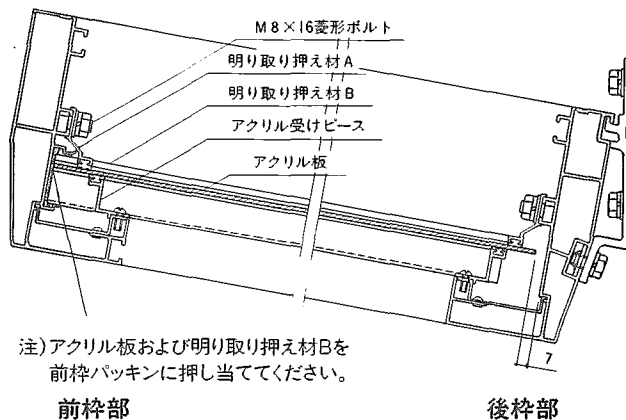
①差し込む

②90°ひねる



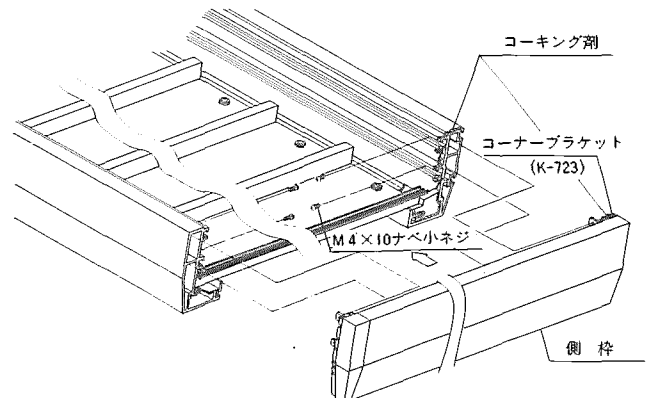
前後枠のボルト溝

●明り取り納まり図



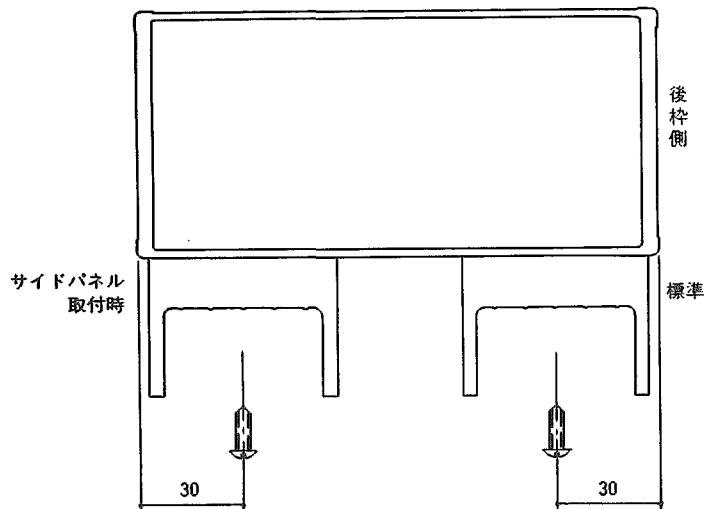
注) アクリル板および明り取り押え材Bを前枠バックギンに押し当ててください。

止水バックギンを取付けコーキングした後で、側枠を取付けてください。また、コーナーブラケットと側枠および後枠の間にコーキング剤を施してください。

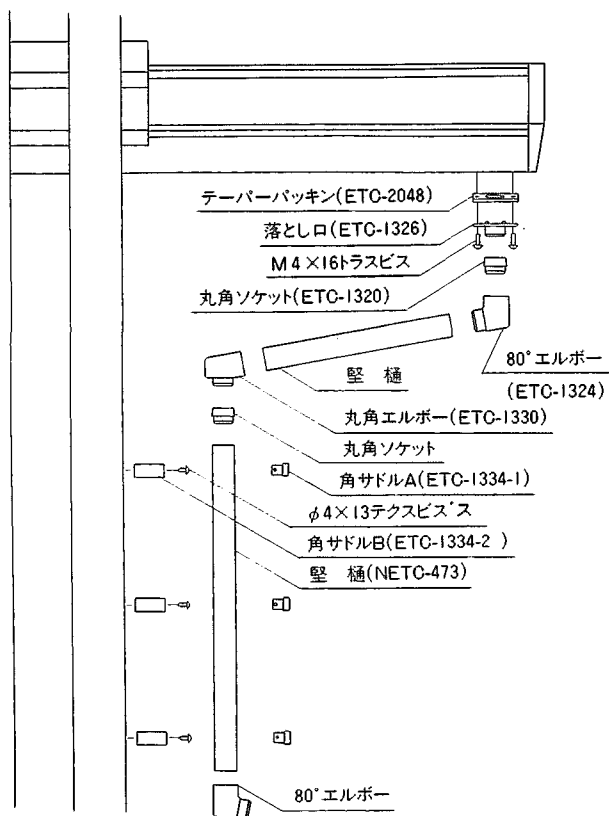


7 雨樋の取付け

- ① 樋の長さは現場に合わせて切断してください。
- ② 雨樋は仮組してから接着剤を使って組み立ててください。
- ③ 使用しない側の穴にはキャップ(C-455)及びビス(M4×10トラス)を取付けてください。



角サドルB納まり図

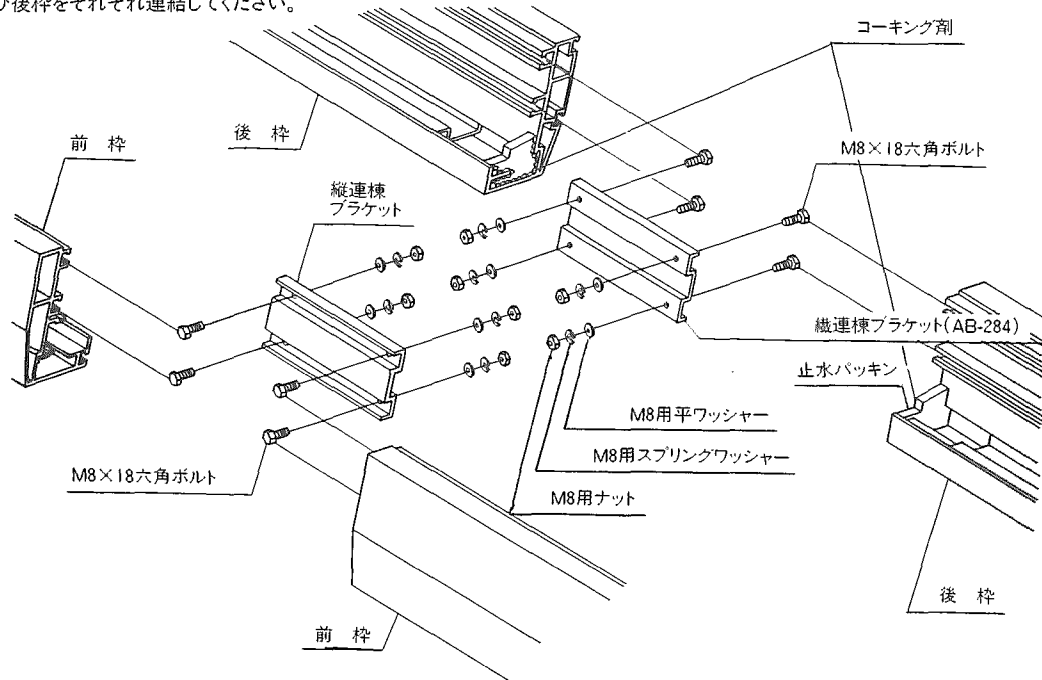


注) 角サドルBは図のように柱の溝にテクスビスで止めてください。
また、サイドパネル使用時には、角サドルBの位置が上図の位置になりますので注意してください。

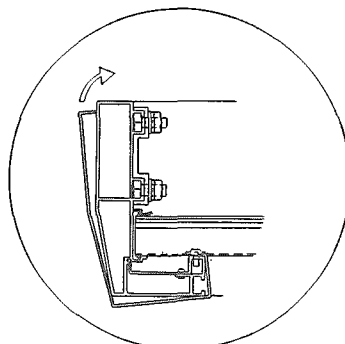
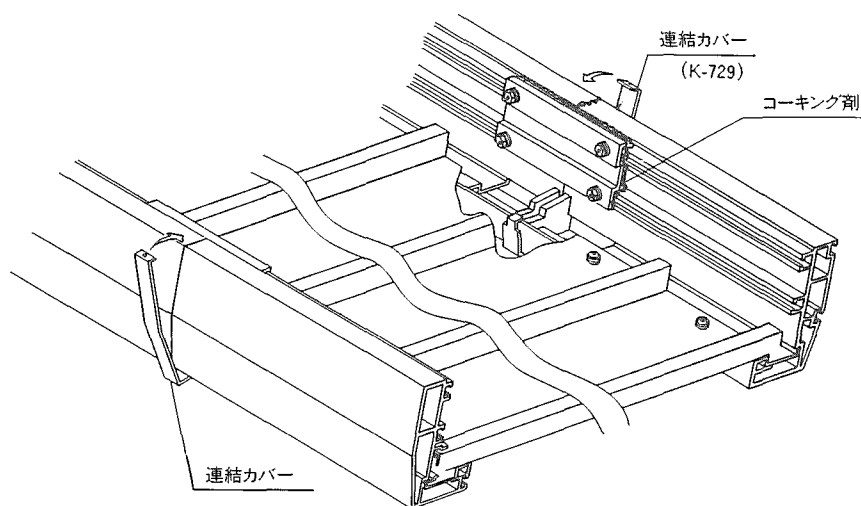
部分説明

A 連棟の組立て

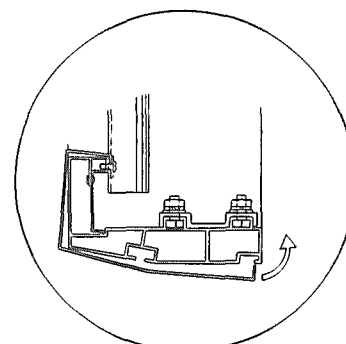
- ①1～5の組立てを行ってください。
 止水パッキンを後枠に取付け、外側にコーキング剤を十分に施してください。
 ②前枠および後枠をそれぞれ連結してください。



- ③枠の直角および対角寸法に狂いが無いの確認してから6～7までの組立てを行ってください。
 ④前後枠連結部に連結カバーを取付けてください。
 後枠の連結部および縦連棟ブラケットのまわりにコーキング剤を施してください。



前枠側



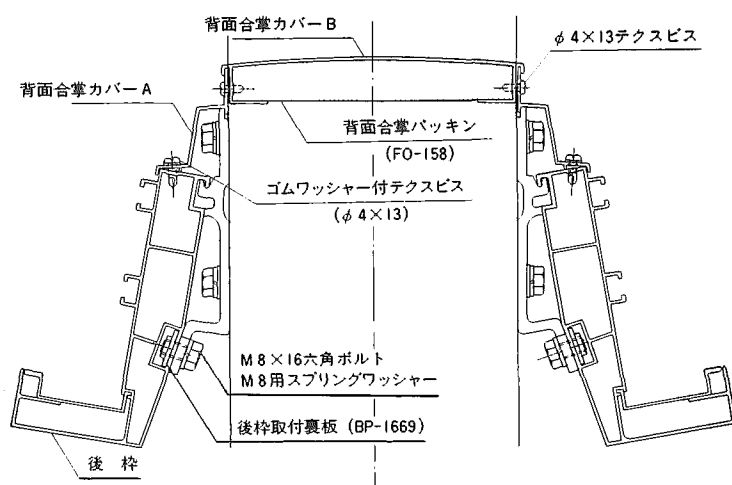
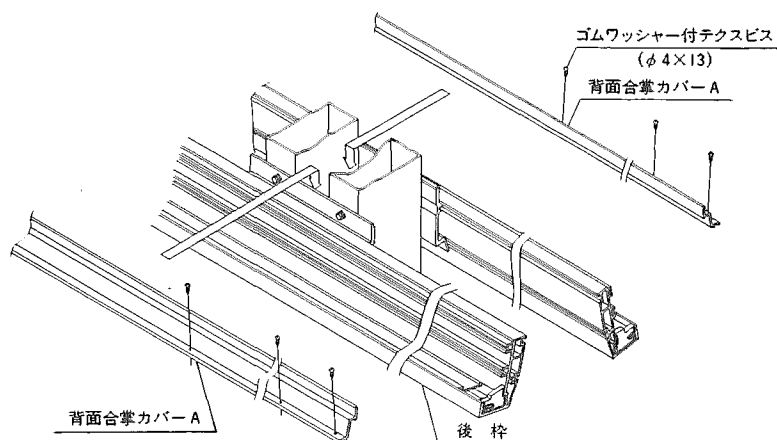
後枠側

C 背面合掌の組立て

※1において吊り材ブラケットAと後枠ブラケットを柱後面にも取付けてください。
標準タイプと同様の手順にて取付けを行ってください。
柱埋め込み位置は背面合掌の納まり図を参照してください。

D 背面合掌カバーの取付け

- ①1～5の組立てを行ってください。
②背面合掌カバーAを取付けてください。

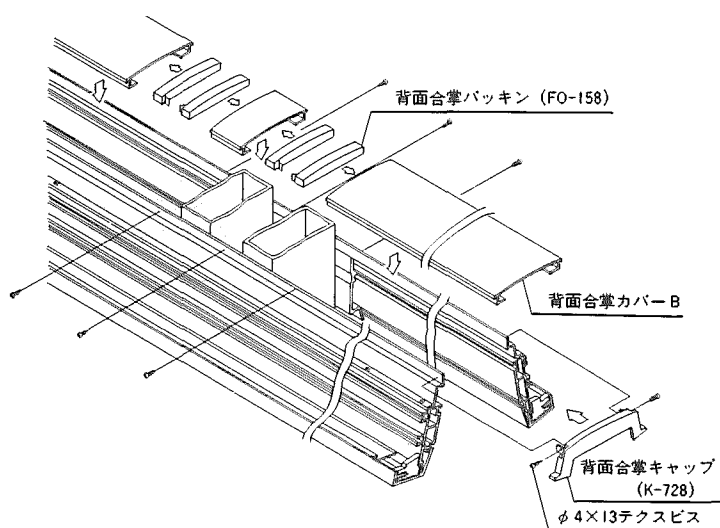


- ③背面合掌カバーB(長さ76mm)は背面合掌バックキンを挿入し、背面合掌カバーAに片側1ヶ所ずつ、テクスビスにてとめてください。
背面合掌カバーBを現場合わせでカットした後、片側3ヶ所ずつ止めてください。

注)バックキンにはノリが付いておりますので、柱に押し付けてください。

注)柱のまわりにはコーキング剤を十分に施してください。

背面合掌納まり図



- ④枠の直角および対角寸法に狂いが無いのを確認してから6～7までの組立てを行ってください。

梱包内明細

名 称		記 号		梱 包 内 容
前後枠		SPAC	L51	前後枠(1) 後枠(1) たて樋
			L54	
柱	h:18用	SPAC	PI8	柱1セット(R, L各1)
	h:24用		P24	
背面合掌用柱	h:18用	SPAC	YP18	背面合掌用柱1セット(2)
	h:24用		YP24	
側 枠	D:15	SPAC	G15	側枠(2)
	D:24		G24	
	D:27		G27	
	D:30		G30	
梁 吊り材	D:15	EPAC	D15	梁15用(1) 吊り材15用(1)
	D:24		D24	梁24用(1) 吊り材(1)
	D:27		D27	梁27用(1) 吊り材(1)
	D:30		D30	梁30用(1) 吊り材(1)
屋根材	8枚入り	EPAC	FA158	屋根材(8)
			FA248	
			FA278	
			FA308	
	6枚入り	EPAC	FA156	屋根材(6)
			FA246	
			FA276	
			FA306	
	1枚入り	EPAC	FA151	屋根材(1)
			FA241	
			FA271	
			FA301	
明り取り部材	D:24	EPAC	TA24	明り取り垂木(R, L各1) 明り取り押え材A(2) 明り取り押え材B(2) アクリル受けベース(2) M8×16菱形ボルト(4) M8用平ワッシャー(4) M8用スプリングワッシャー(4) M8用ナット(4) φ4×10トラスビス(26)
	D:27		TA27	
	D:30		TA30	
明り取り屋根材		TPAC	A241B	アクリル板(1)
			A271B	
			A301B	
合掌部材		SPAC	RL51	合掌部材(1)
			RL54	
背面合掌カバー		SPAC	YL51	背面合掌カバーA(2) 背面合掌カバーB[L=4700(1)、L=76(3)] 背面合掌パッキン(12) ゴムワッシャー付きテクスビス(24) 背面合掌キャップ(2) φ4×13テクスビス(32)
			YL54	背面合掌カバーA(2) 背面合掌カバーB[L=5000(1)、L=76(3)] 背面合掌パッキン(12) ゴムワッシャー付きテクスビス(24) 背面合掌キャップ(2) φ4×13テクスビス(32)
補助柱	h:18用	SPAC	HP18	補助柱(2) 補助柱取付金具(R, L各2) M8×16菱形ボルト(4) 補助柱取付説明書(1) M8用平ワッシャー(12) M8用スプリングワッシャー(8) M8用袋ナット(8) M8×50六角ボルト(4) 補助柱固定ブラケットB(2) AYプラグボルト(2)
	h:24用		HP24	